2020年9月10日

各　位

会　社　名　ＭＲＴ株式会社
代表者名　代表取締役社長　小川智也
（コード番号：6034　東証マザーズ）
問い合わせ先　取締役　西岡哲也
TEL. 03-6415-5295

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

当社は、以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

開催状況

開催日時：　2020年8月12日（水）　15:30～16:01
開催方法：　対面による開催（機関投資家・アナリスト向け）
　公益社団法人　日本証券アナリスト協会　兜町平和ビル分室
開催場所：　第３セミナールーム
　（東京都中央区日本橋兜町3－3　兜町平和ビル3Ｆ）
説明会資料名：　ＭＲＴ株式会社　2020年12月期　第２四半期決算説明会

【添付資料】
投資に関する説明会において使用した資料

以上

MRT株式会社

2020年12月期　第2四半期
決算説明資料

2020年8月12日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

目次

Ⅰ．企業価値

Ⅱ．2020年12月期第2四半期 決算概要

Ⅲ．2020年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX：市場環境の現状

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

目次

Ⅰ．企業価値

Ⅱ．2020年12月期第2四半期 決算概要

Ⅲ．　2020年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX：市場環境の現状

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

MRTの特徴

① **東大医学部発**医療ベンチャー ※2014年東証マザーズ上場
90%以上が口コミで集まった医師会員組織

② 取締役の**過半数**が医師
徹底した医療現場主義・医師目線

③ 医療のプラットフォーム
医療従事者 会員 **25万名** ※2020年8月時点、グループ全体

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

東京大学医学部放射線科医局から誕生

2000年1月
法人化

2014年12月
マザーズ上場

東大医学部附属病院の医師
（互助組織形態）

MRT
（株式会社形態）

医師の信頼関係で
つながった組織

医師同士が信頼関係のもと外勤(代診)
を相互に紹介する仕組みを形成

IT技術を活用して
システム化

信頼関係の継続と効率化により多くの
医師及び医療機関のマッチングを可能に

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取締役の過半数が医師

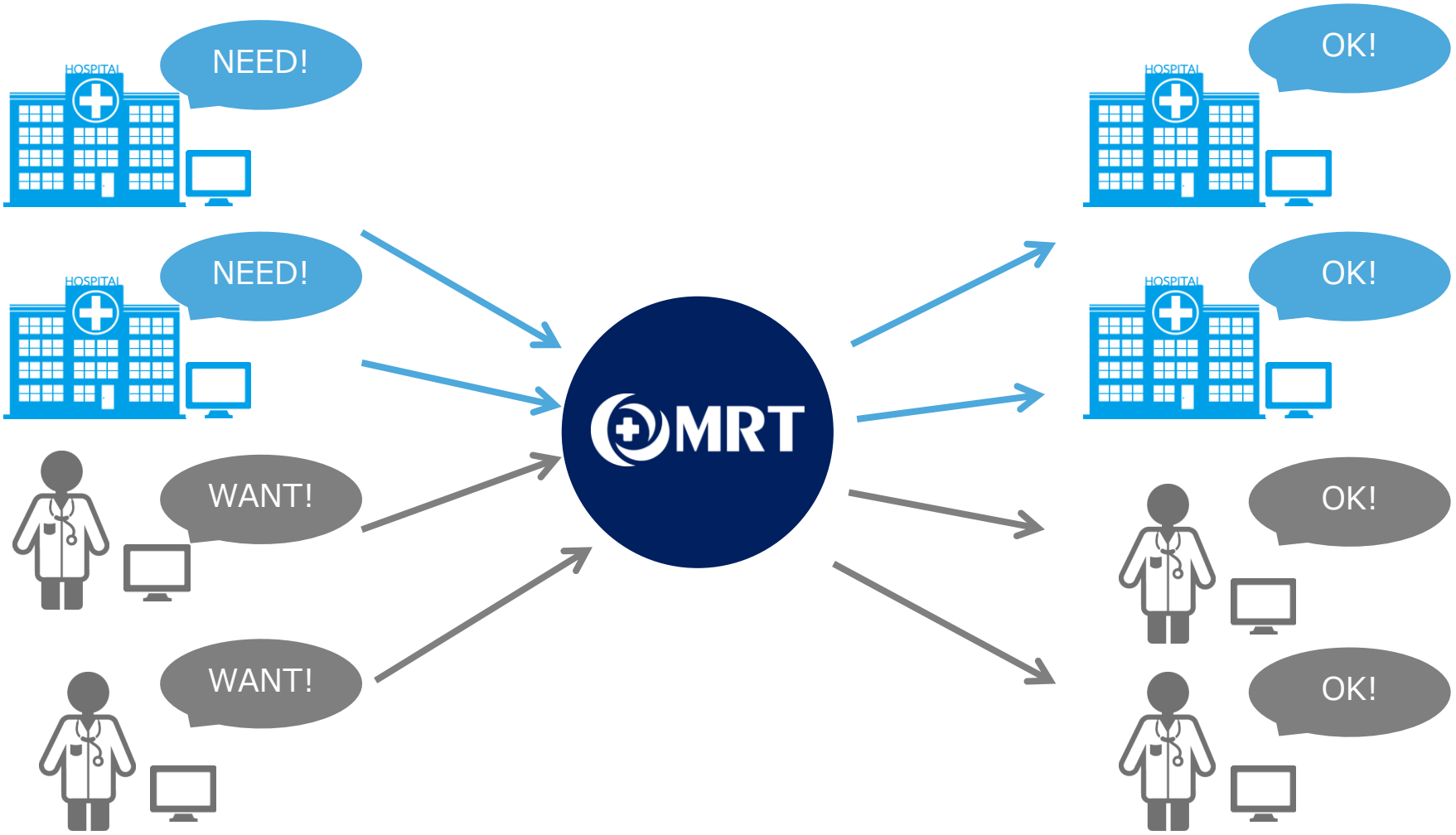
■医療現場主義・医師目線のサービス提供が強み

役職	氏名
代表取締役社長	小川　智也（医師）
取締役会長	冨田　兵衛（医師）
取締役	西岡　哲也
社外取締役	明星　智洋（医師）
社外取締役	加藤　浩晃（医師）
社外取締役	雨宮　玲於奈
社外取締役	パブロ セバスティアン オルテガ(アルゼンチン共和国医師)
常勤監査役	加藤　博彦
監査役	原口　昌之
監査役	諫山　祐美
医学顧問	相川　直樹（医師・元慶應義塾大学病院長）

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

医師ネットワーク

■毎日約500名超の医師をご紹介



COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

連結子会社

■医療人材紹介を中心とした事業展開

社名	参画時期	医療人材キャリア		医師サポート	医療機関サポート	その他
		医師	コメ※			
MRT株式会社	2000年１月	**非常勤**	**非常勤 (薬剤師以外)**		**オンライン診療 緊急安否 医局向けｸﾞﾙｰﾌﾟｳｪｱ**	
株式会社NOSWEAT	2017年１月		**常勤・派遣 (看護師･薬剤師)**			
株式会社医師のとも	2017年12月	**常勤 非常勤**		**ライフサポート 婚活**	**M&A 承継**	**医師PR**
株式会社 日本メディカルキャリア	2018年３月	**常勤**	**常勤 (薬剤師)**			
株式会社anew	2019年７月				**BPO 診療報酬 ファクタリング**	
Vantage株式会社	2020年２月				**再生医療**	**学会運営**
株式会社 バリューメディカル	2020年４月				**書籍出版 満足度調査**	

※コメディカルとは、看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、放射線技師であります。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

３つのプラットフォーム



COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

目次

Ⅰ．企業価値

Ⅱ．2020年12月期第2四半期 決算概要

Ⅲ．2020年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX：市場環境の現状

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

2020年12月期第2四半期 連結業績の概要

■1－6月期過去最高売上収益を達成

■1－6月営業利益、前年同一期間に対して155百万円増加

	2019年 1-6月	2020年 12月期2Q(1-6月)	
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	増減高 (百万円) (前年同一期間比)
売上収益	**1,218**	**1,293**	**+75** (106.2%)
営業利益	**1**	**156**	**+155** (-)
税引前利益	**△4**	**150**	**+155** (-)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	**△15**	**81**	**+97** (-)

（対前年同一期間増減率、増減額）

■売上収益

6.2%

・医師紹介サービス拡大
・医師ライフサポートサービス拡大
・書籍出版サービスを新規に展開

■営業利益

155百万円増

（営業利益増加要因）
・売上収益の増加
・貸倒引当金、減損損失の減少

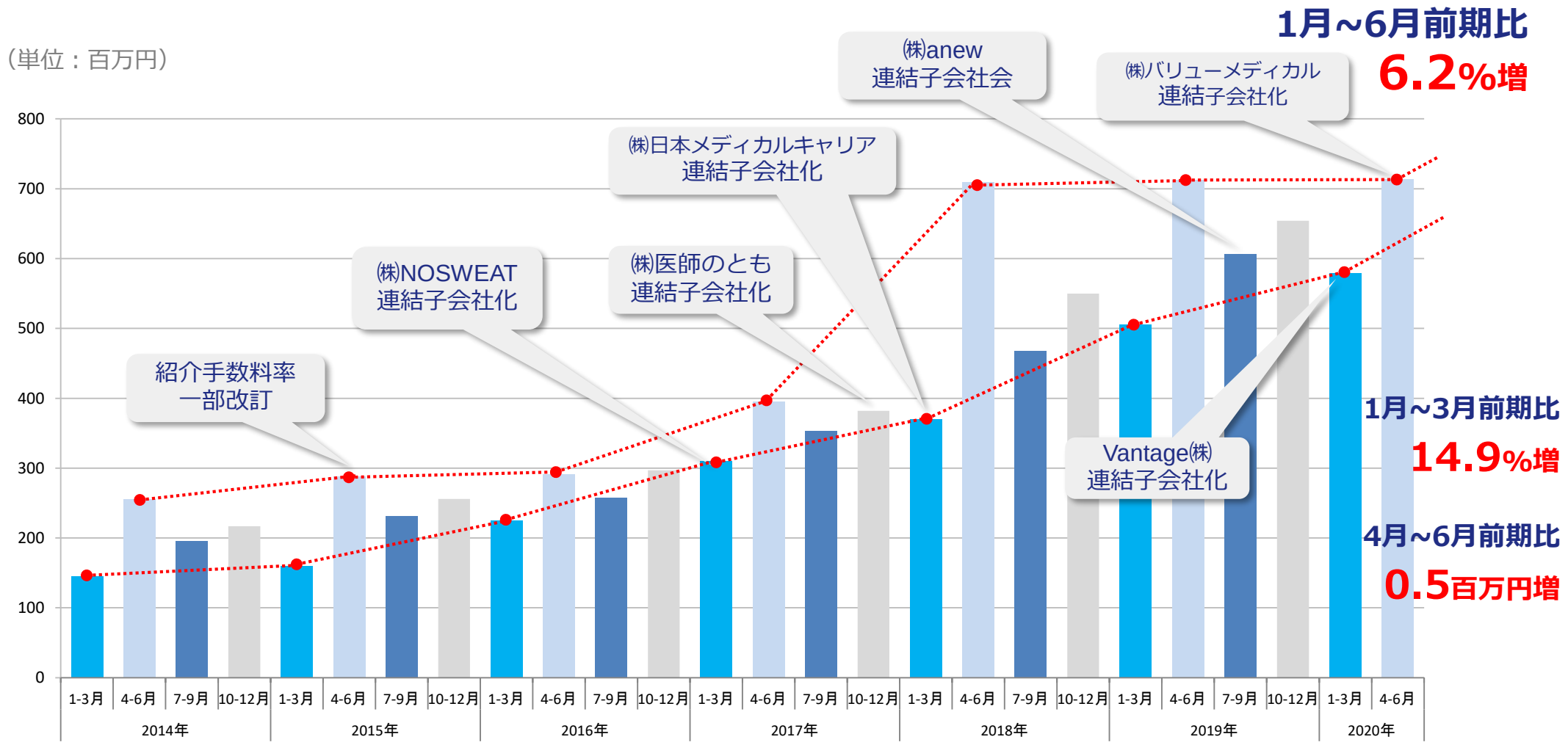
（営業利益減少要因）
・人件費の増加

※2019年1-6の実績は、2019年３月期第４四半期及び2019年12月期第１四半期実績の単純合算を記載しております。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

連結売上収益推移

■1－3月、4－6月の会計期間において過去最高売上収益を更新

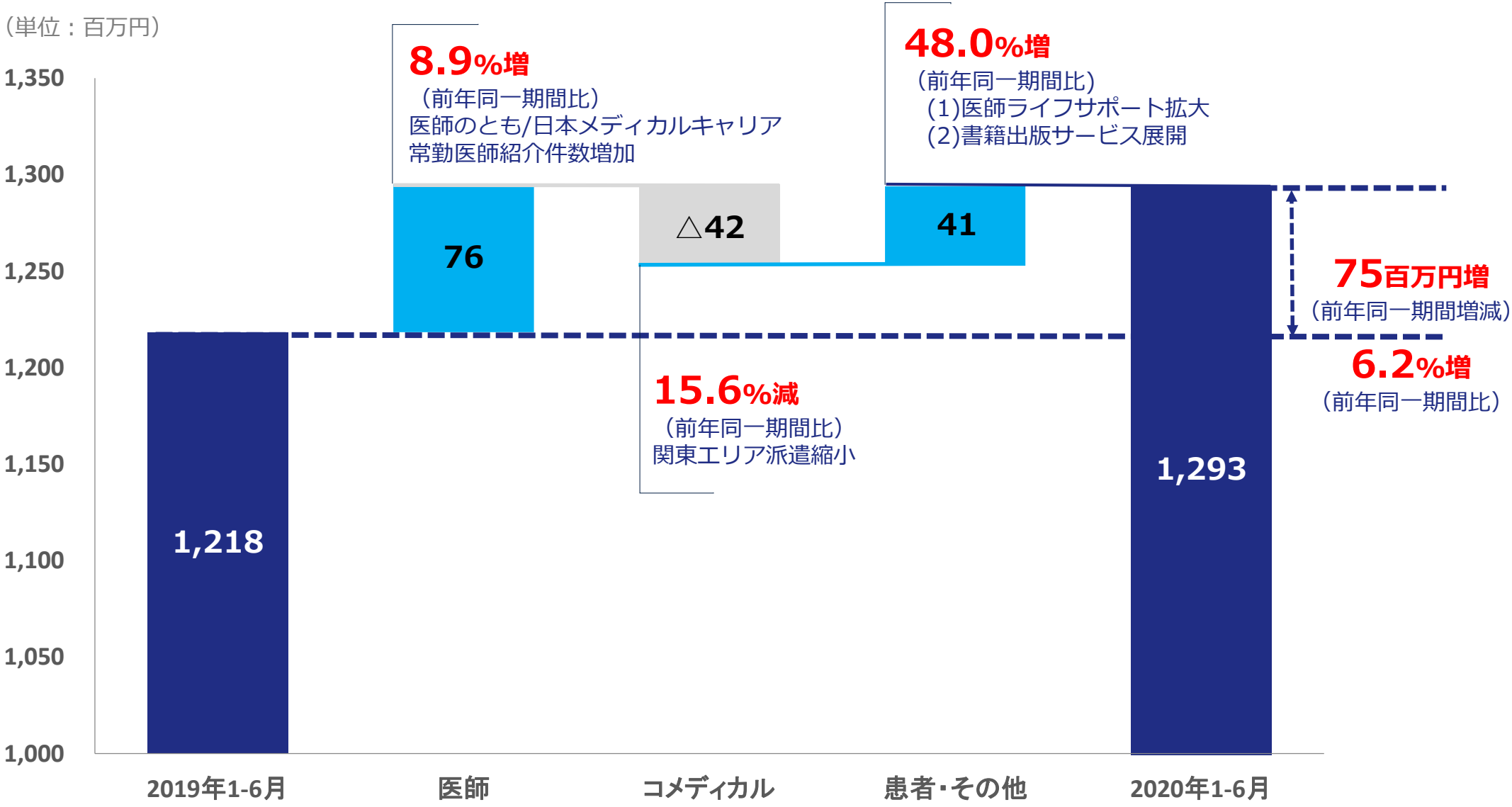


※1Qの売上収益は医師の転職件数の季節変動要因により、他の四半期に比して大きくなる傾向。2016年3月期以前の売上収益は、日本基準を記載。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

売上収益変動要因

■医師紹介、医師ライフサポートサービス拡大等により**75百万円**増加



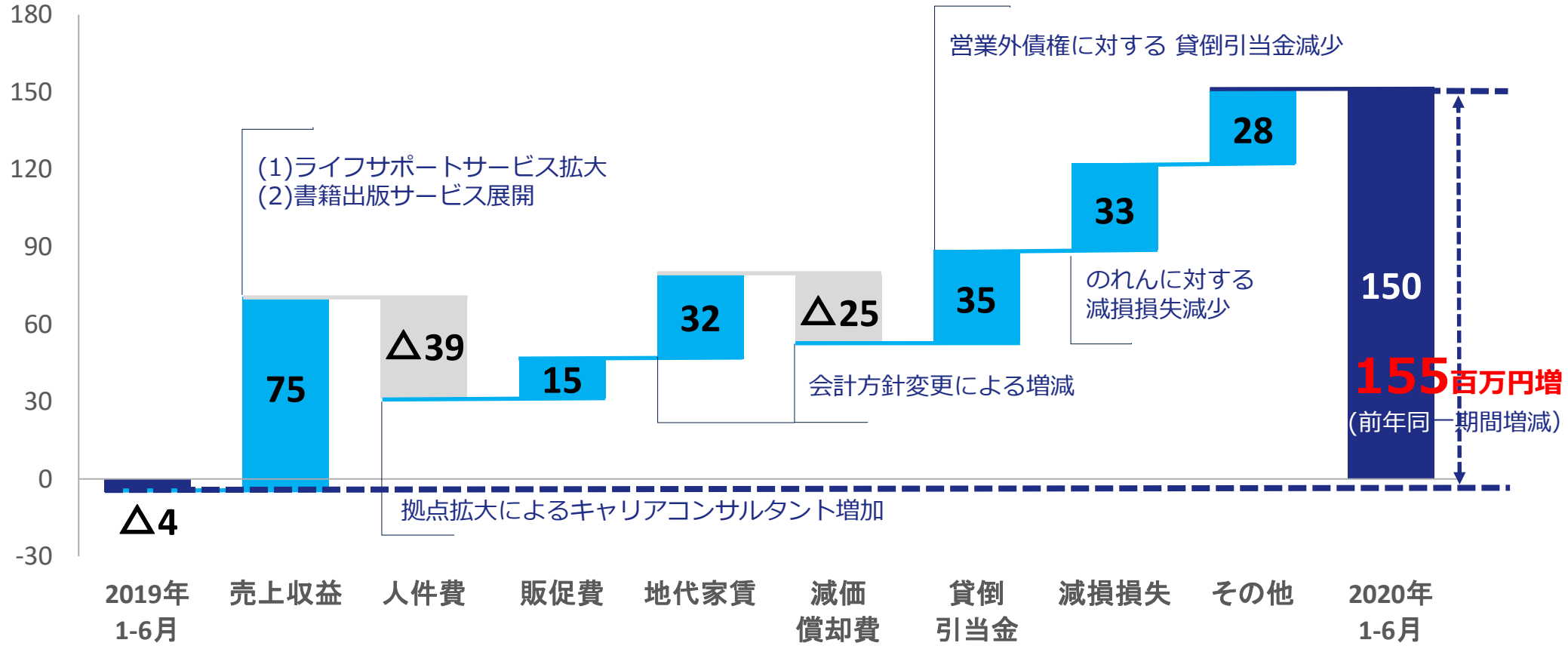
COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

税引前当期利益変動要因

■営業利益　　：売上収益増加により**156百万円**達成

■税引前当期利益：借入金等支払利息7百万円計上、**150百万円**達成

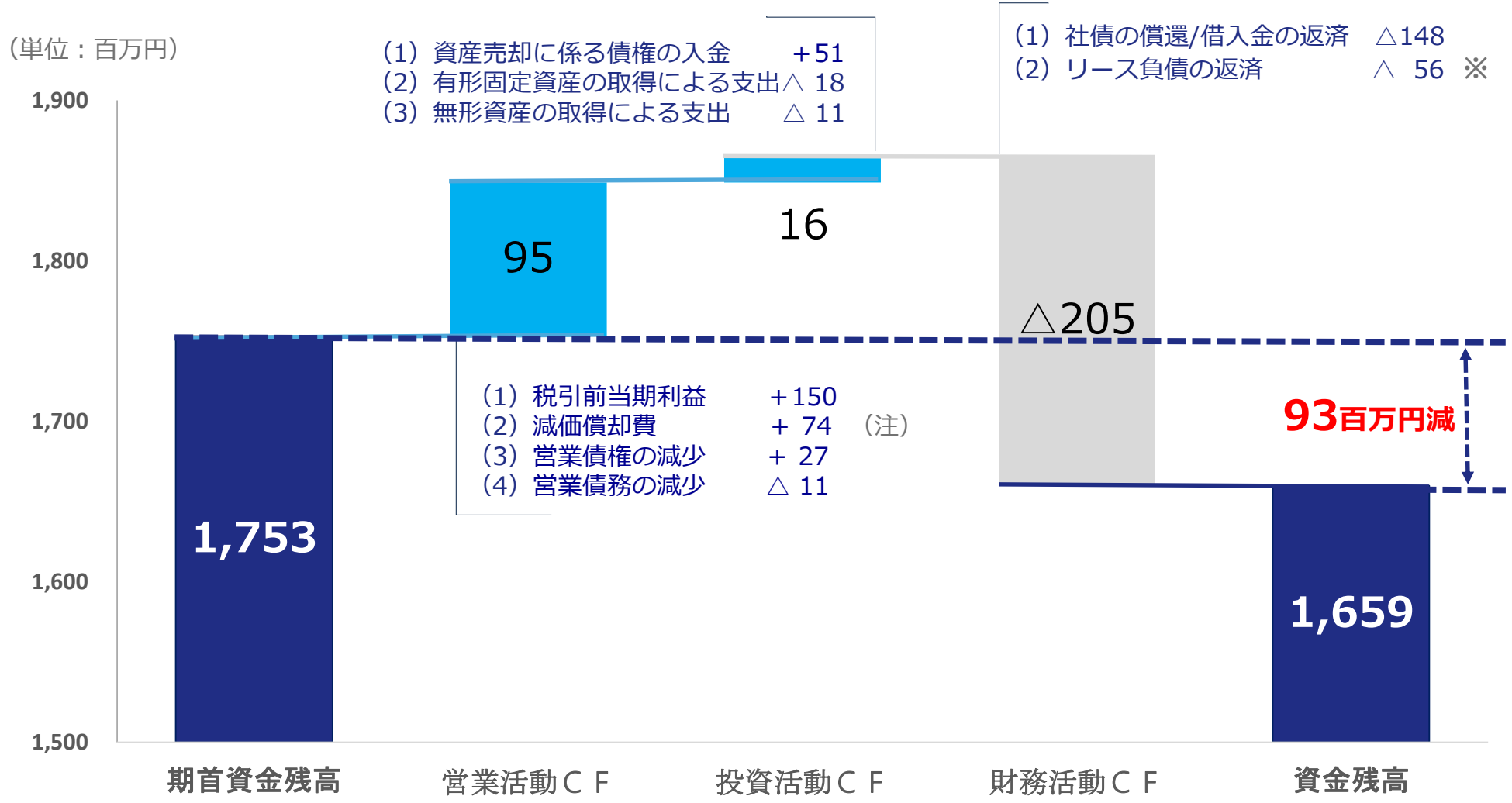
（単位：百万円）



COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

キャッシュ・フロー変動要因

■財務活動による支出205百万円



※将来支出する地代家賃等を使用権資産（資産）、リース負債（負債）として認識しております。
家賃の支出をリース負債の返済とし、使用権資産を償却することで費用計上しております。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組　トピックス

■2020年1月～6月の取組

事業の見直し

- 派遣サービス/関東エリア
- 2020年３月縮小
- 影響額
  →前年同一期間
  　売上収益　26百万円減少

新規サービスの展開

- 株式会社バリューメディカル
- 2020年4月に事業譲受
- 全国病院向け出版
- 医療機関職員満足度調査
- 患者満足度調査

医師相談サービスの展開

- 企業向け抗体検出キット販売
  →オンライン医師相談
  →医師立会、対面医師相談

医療機関サポート

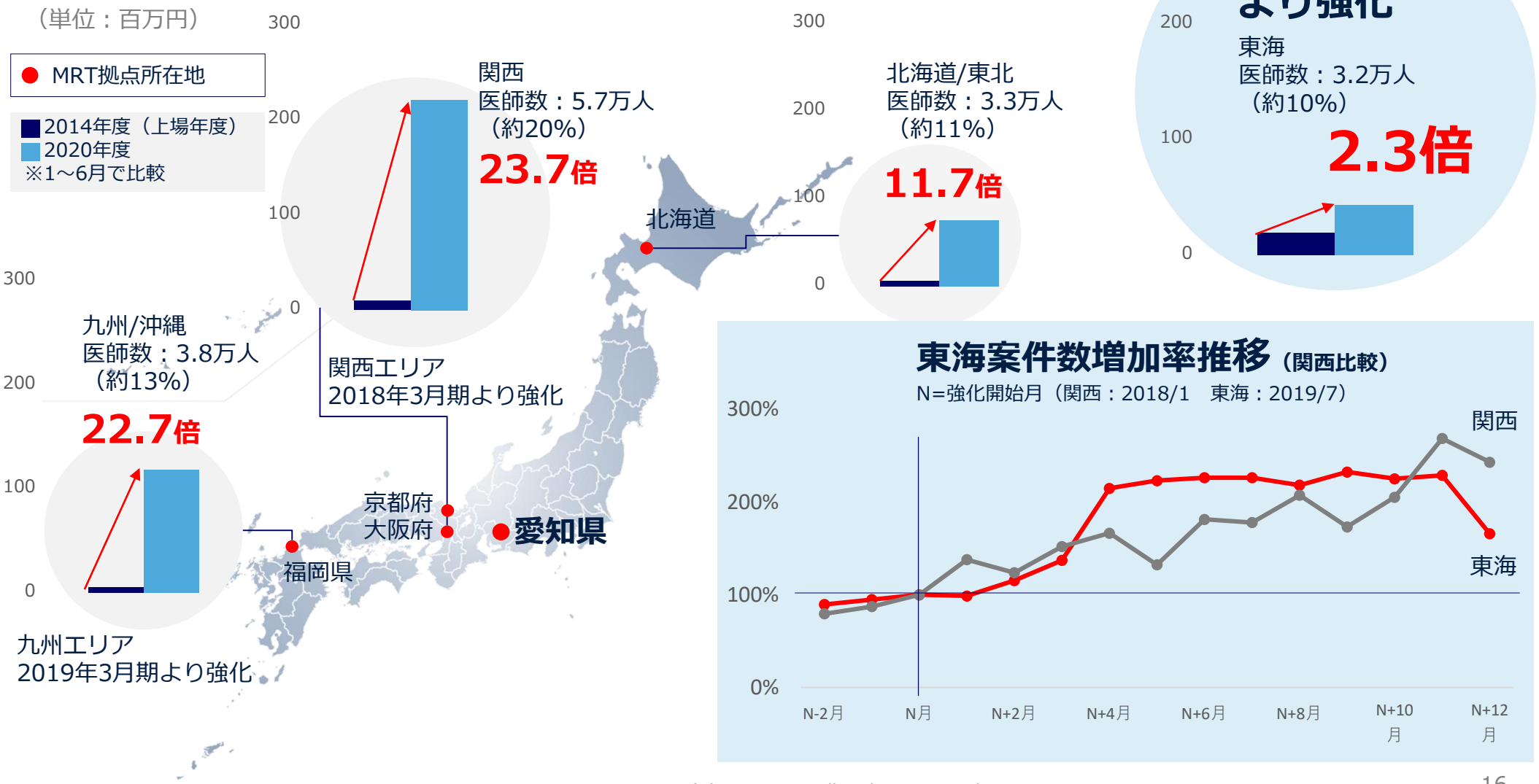
for新型コロナウイルス

- オンライン診療システム無償提供
- マスク無償配布
- 診療報酬ファクタリング手数料無料
- 一般社団法人 日本人材紹介事業協会との連携

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

紹介サービスエリアの強化

■ 上場時から推進する拠点展開により売上成長率上昇
■ コロナ禍により紹介成長率鈍化



COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組：新規サービスの展開（１）

■バリューメディカルを通じて、新規サービスの展開

１．2020年４月設立し、譲受けた事業をMRTグループとして提供開始
２．最新の出版実績　2020年６月：富山大学附属病院
８月：藤田医科大学病院

書籍出版

地元有力病院の医師が患者さんや地域住民を対象に執筆した病気と治療の書籍



満足度調査

患者さんに選ばれる、職員が「生き生き」働く病院へ、病院経営の効率向上に直結した満足度調査



COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組：新規サービスの展開（２）

VALUE MEDICAL　MRT

■バリューメディカルを通じて、**地域連携**の強化

医師が執筆した医療情報



新型コロナウイルス
――藤田医科大学の対応

感染症科
土井 洋平 教授

愛知県における新型コロナウイルスの経緯と現状

新型コロナウイルスは2019年12月に中国で初めて報告され、1月中旬には日本国内で初の新規感染者が見つかりました。その後、2月上旬に香港から横浜に帰港したクルーズ船ダイアモンドプリンセス号で乗員乗客712人の集団感染が発生し、当院はこの感染者の受け入れに深くかかわることとなりました。

一方で名古屋市を中心とした愛知県では、全国に先駆ける形で2月からデイケア施設やスポーツジムなどでクラスターと呼ばれる集団感染事例が複数発生し、4月のピーク時には感染経路が不明な事例も含め、1日20人以上の新規感染者が判明した時期がありました。これを受けて4月10日には愛知県が独自に緊急事態を宣言し、その約2週間後には新規感染者が大幅に減少し、現在に至っています。この間、感染者の入院がやや逼迫した時期もありましたが、現在のところ関東の一部で見られたような厳しい状況にはなっていません。

クルーズ船乗員乗客受け入れ事業

藤田医科大学では政府からの要請により、ダイアモンドプリンセス号の船内で新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に感染した無症状病原体保有者の乗員・乗客およびその同伴者計128人を2月19日から3月9日まで、開院前だった岡崎医療センターで受け入れました（写真1、2）。

この事業は岡崎医療センターの守瀬院長をリーダーに救急総合内科、呼吸器内科、感染症科、そして看護部を始めとする多くの病院スタッフが力を合わせ実現したものです。新型コロナウイルス自体が新しく見つかったウイルスなので、まだ分からないことが多くあります。そのような中で、感染予防の基本を守りつつ最新の情報を取り入れ、これをスタッフ全員で励行することで、二次感染などを起こすことなく事業を完了することができました。また、滞在された方の多くが外国人でしたが、自動翻訳機などのツールを使いながらコミュニケーションを取

写真2：クルーズ船の乗客を乗せたバス到着の様子



悪性リンパ腫に対する新しい治療とゲノム医療

血液内科・化学療法科
冨田 章裕 教授

悪性リンパ腫とは

血液の成分には、白血球、赤血球、血小板などがあり、白血球は「免疫力」の主役として重要な役割を持っています。白血球には好中球、リンパ球（B細胞、T細胞、NK細胞）、単球などの種類があり、そのうちリンパ球ががん化して腫瘍を形成する疾患が「悪性リンパ腫」です。

悪性リンパ腫は、血液悪性腫瘍の中で最も頻度が高い疾患で、頸、脇の下、足の付け根、腹腔内などのリンパ節に発症する典型的なものから、消化管、肝臓、脾臓、肺、脳、骨髄など、リンパ節以外の場所から発生する場合もあります。がん化したリンパ球の種類によってB細胞リンパ腫、T/NK細胞リンパ腫などと分類されますが、特に頻度が高い疾患はびまん性大細胞型B細胞リンパ腫、ろ胞性リンパ腫などのB細胞リンパ腫で、全体の約9割を占めます。

診断は腫瘍の生検による病理診断が主体となりますが、腫瘍の場所や病型によっては、病理診断が極めて困難な症例もあります。

図1：遺伝子、染色体、細胞、そして組織
身体の組織はいずれも一つひとつの細胞から構成されていますが、それぞれの細胞には同じ遺伝情報（ゲノム遺伝子）が含まれています

悪性リンパ腫の原因

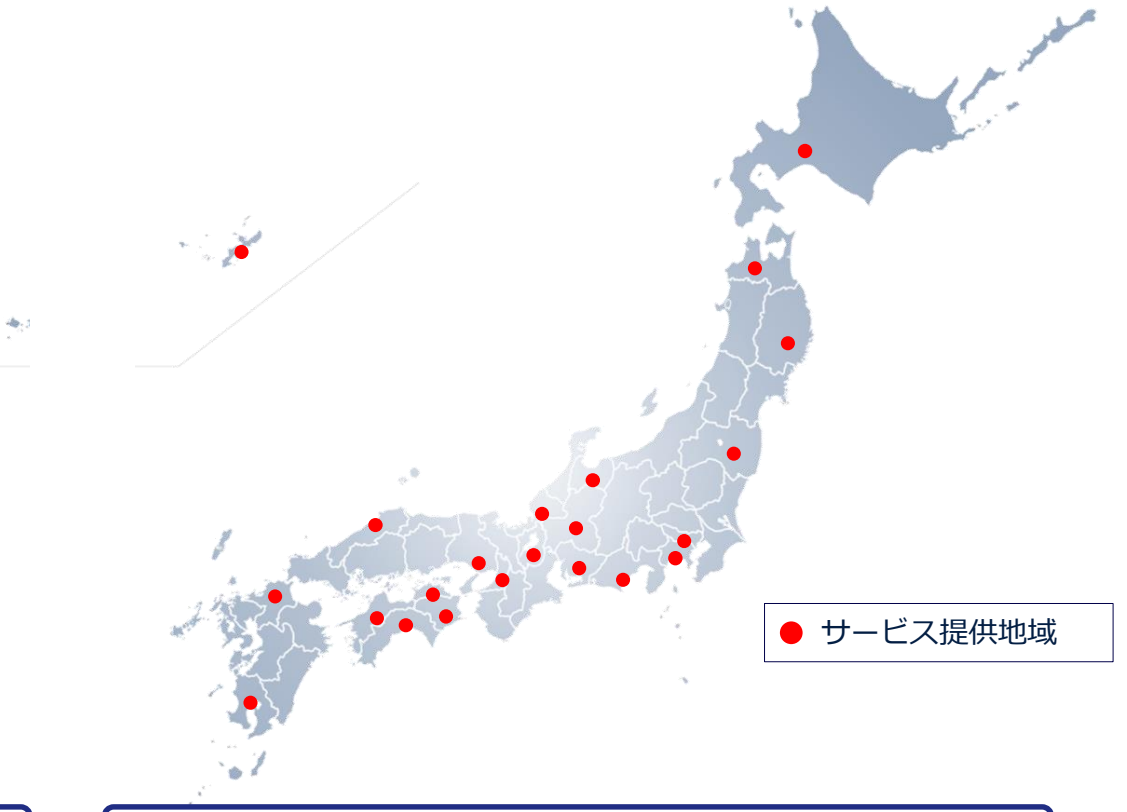
「遺伝子」とは、細胞や組織、そして身体全体の設計図です（図1）。「ゲノム」とは遺伝子全体を指す言葉で、体中のすべての細胞一つひとつが同じゲノム情報を持っています。近年、遺伝子の情報が「突然変異」などによって書き換わってしまうこと、いわゆる「ゲノム異常」が、がんの原因であることが明らかとなってきました。

ゲノム異常は放射線や紫外線、喫煙などによって引き起こされるほか、加齢によっても生じることが分かっています。悪性リンパ腫では、リンパ球に含まれる遺伝子に何らかの理由で異常が起こり、それがいくつか積み重なることで病気が発症します。どの種類のリンパ球に、どの場所で、どのタイミングで遺伝子異常が起こるかによって、リンパ腫の病型が決まると考えられています。

悪性リンパ腫に対する新しい治療薬

悪性リンパ腫に対する治療法は、これまでは「抗がん剤治療」が一般的でしたが、最近の10年あまりで「分子標的薬」の開発が進みました。

分子標的薬は、リンパ腫細胞に対してほぼ特異的に作用するため、従来の抗がん剤に比べて効果が高く、副作用も少ない傾向にあります。現在は、B細胞リンパ腫細胞の表面に発現するCD20抗原を標的としたモノクローナル抗体治療薬（リツキサン®、ガザイバ®、アーゼラ® など）や、ホジ



高品質な医療情報の蓄積

全国の有力な医療機関を網羅

地域医療への貢献＋医療人材紹介サービスとのシナジー

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組：医師相談サービスの展開

- 「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）IgG/IgM抗体検出キット」塩野義製薬株式会社との販売契約締結
- 検出キット販売に加え、医師相談プラットフォームを提供





企業向けキット販売

検査立ち会い医師紹介/対面医師相談

オンライン医師相談

新型コロナウイルス対策+医師相談プラットフォーム

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

オンライン診療の現況

■新型コロナウイルスによる臨時措置延長

2018年3月
診療報酬改定　オンライン診療　保険適用

2018年10月
未来投資会議　成長戦略方針
オンライン診療の保険適用となる診療科の見直し
服薬指導も含めたオンラインでのサービスの実現

2019年1月～
厚生労働省
オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会→**適用範囲の拡大など検討**

2019年7月
厚生労働省
オンライン診療の適切な実施に関する指針改訂
オンライン受診勧奨の定義が明確化

2019年11月
厚生労働省　中央社会保険医療協議会
2020年保険診療改訂に向けた方針
対象疾患を広げない、難病・へき地要件緩和

2020年2月
中央社会保険医療協議会 総会（第451回）にて
2020年度の診療報酬改定案答申

2020年4月

新型コロナウイルス臨時措置

厚生労働省　事務連絡
新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて
→初診よりオンライン診療による診断や処方が可能
→厚生労働省ホームページ内に
オンライン診療実施医療機関掲載開始　4/25時点で1万超

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組：コロナ禍における医療機関への対応

■医療機関支援の施策

- マスク5万枚　約1、000の医療施設に無償提供
- オンライン診療ポケットドクター無償提供
- 診療報酬ファクタリング手数料無料
- 新型コロナウイルス抗体検査キット販売
- 厚生労働省からの要請を受けた一般社団法人 日本人材紹介事業協会との連携

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

新型コロナウイルスによる影響

■非常事態宣言等の影響により一時的に医療人材紹介減少

サービス	影響内容
医療人材紹介	・健康診査延期（4-5月、8月回復基調）や県をまたぐ移動の自粛要請（4-6月）などによる人材募集の一時的な減少
オンライン医療	・オンライン診療無償提供による取引先医療機関増加（2-9月） ・新型コロナウイルス抗体検査の企業向け販売に医師相談付加（6月以降）
医師ＰＲ	・企業の広告宣伝活動の制約によるＰＲサービスの縮小やイベントの中止 （4-6月、7月以降緩やかな回復見込）
その他	・新型コロナウイルス抗体検査の医療機関向け販売（6月以降） ・Ａ４Ｍ※の日本支部開設、開催準備の延期（開催時期未定） ・厚生労働省により診療報酬の一部概算前払いの実施により診療報酬ファクタイングの需要喪失（4,5月診療分診療報酬）

※．Ａ４Ｍ（American Academy of Anti-Aging Medicine）とは、世界最大級のアンチエイジング医学会として、120カ国以上の国々の医師、科学者、公的機関職員、一般市民などを含む約26,000名に及ぶ会員を擁する米国抗老化医学会です。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

取組：2020年12月期上期

■新型コロナウイルスに向けた医療機関サポートを実施

業務拡大に伴う名古屋営業所移転

Pocket Doctor ポケットドクター

「オンライン診療ポケットドクター」
医療機関に無償提供開始

VANTAGE INC.

Vantage㈱設立

月間最高売上収益更新

取引先医療機関に5万枚のマスク無償提供

VALUE MEDICAL

㈱バリューメディカル設立

2020年1月 / 2月 / 3月 / 4月 / 5月 / 6月 / 7月

創立20周年

テレワーク開始

関東エリア派遣サービス縮小

「新型コロナウイルス抗体検出キット」販売開始

新型コロナウイルス感染症に対応する医療人材の確保に向け、一般社団法人 日本人材紹介事業協会との連携

株式会社
日本メディカルキャリア

業務拡大に伴う札幌支社移転
クリニック開業案件情報サイト
「医院開業バンク」をリリース

※株式会社CBキャリアは2020年2月1日を以て株式会社日本メディカルキャリアに社名変更をしております。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

目次

Ⅰ．企業価値

Ⅱ．2020年12月期第2四半期 決算概要

Ⅲ．2020年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX：市場環境の現状

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

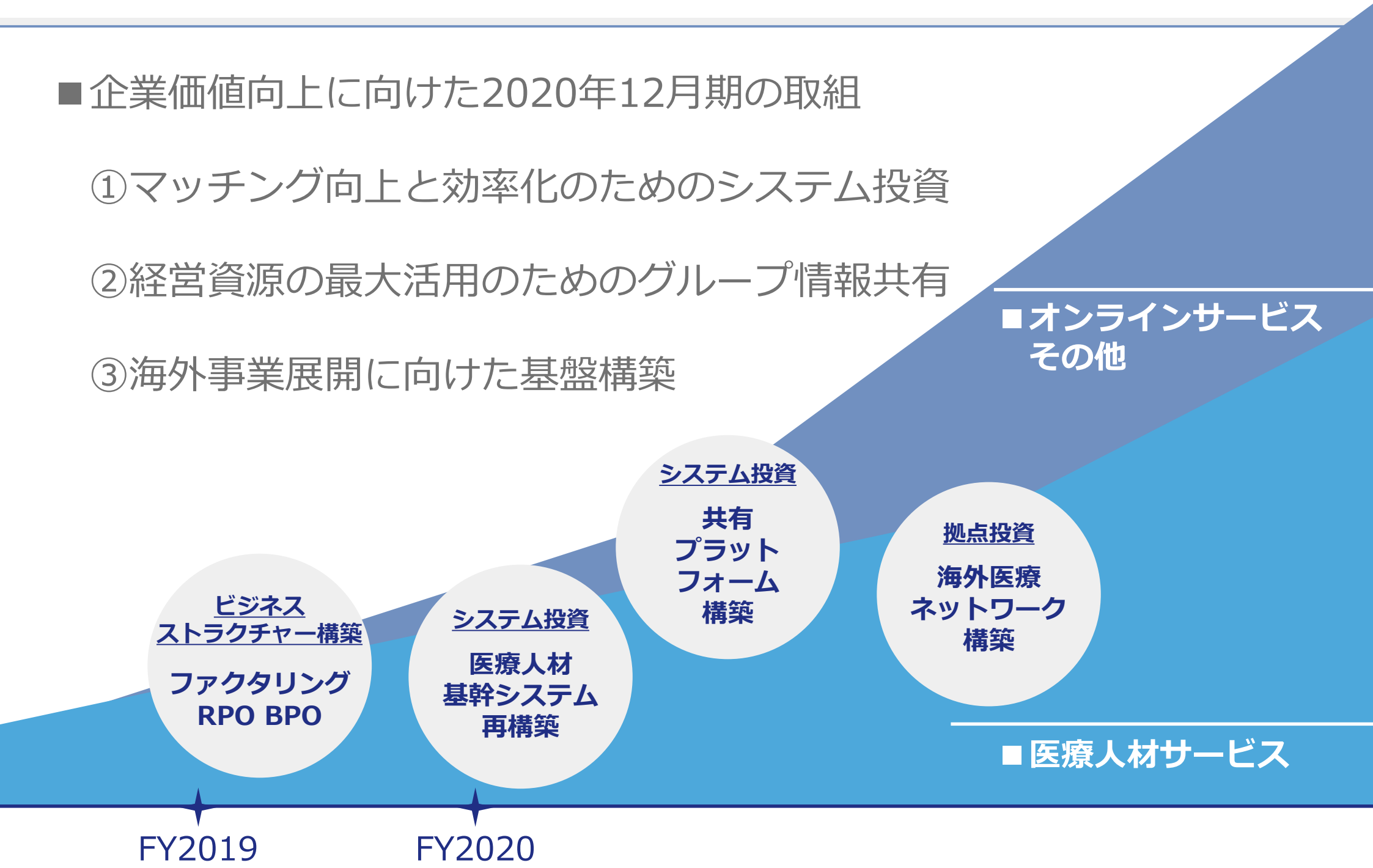
成長のビジョン

■企業価値向上に向けた2020年12月期の取組

①マッチング向上と効率化のためのシステム投資

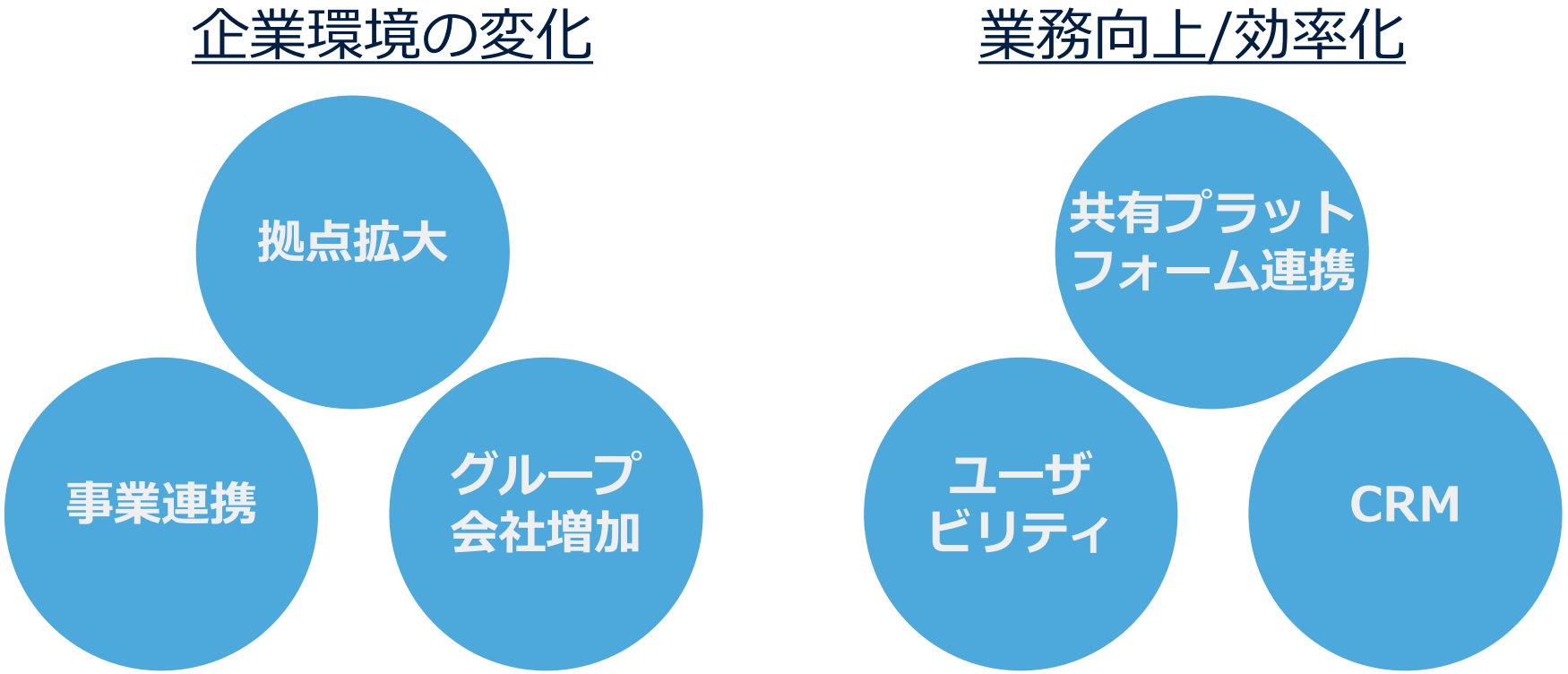
②経営資源の最大活用のためのグループ情報共有

③海外事業展開に向けた基盤構築



1．　基幹システム再構築

■MRT医療人材マッチングの根幹である基幹システムをリニューアル
（2020年秋以降順次リリース予定）



今後の展開に備え汎用性の高いシステムに改善

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

2．　情報の共有化

■共有プラットフォームを構築し、グループ内情報の共有化を実現

（2020年秋以降順次リリース予定）



共有プラットフォーム

適切なマーケティング

サービス品質の向上・多様化

アライアンスM&A
効果最大化

医師のとも ISHI NO TOMO

医師＋［いしぷらす］　女医＋［じょいぷらす］

医師×医療機関

医師×企業

Gaikin career

Pocket Doctor

ネット医局

緊急安否 FAST-CALL

医師×医療機関

医師×医局/企業

医師×患者

株式会社
日本メディカルキャリア※

医師×医療機関

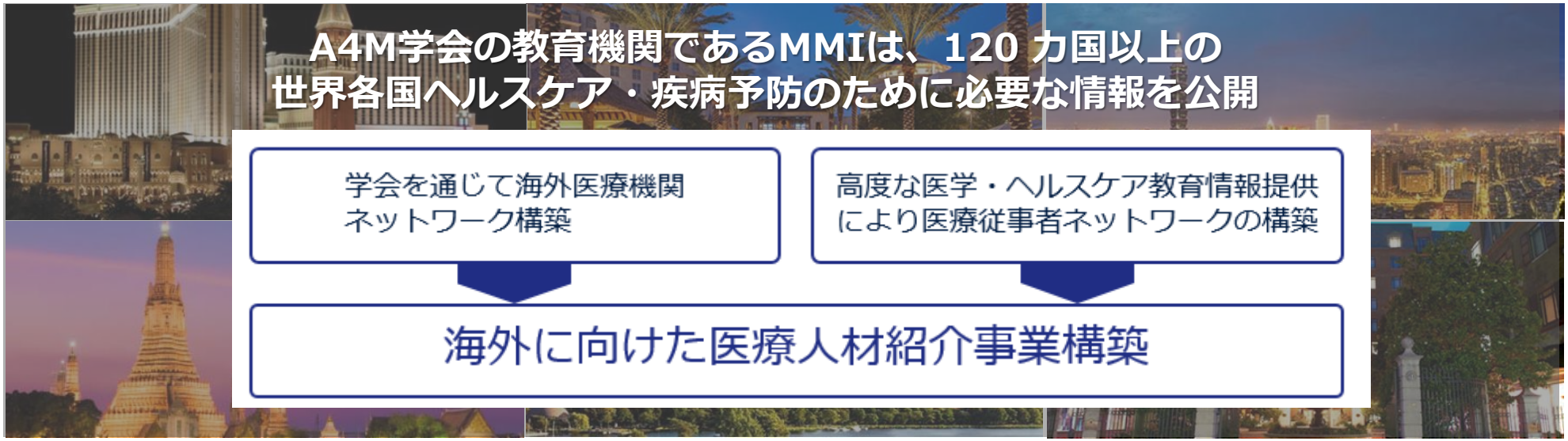
※株式会社日本メディカルキャリアは2020年2月1日を以て株式会社CBキャリアより社名変更したものであります。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

3．その他

■A4MのJapan支部として、海外ネットワークを構築

（日本支部学会開催時期未定）



■2020年12月期にサービスの統合

（2021年以降統合予定）

ネット医局

2012年３月
医局向けグループウェア
提供としてサービス展開

①システムのリプレイスに多額の
投資が必要
②シナジー効果が希薄
③マネタイズポイントが未構築

**共有プラットフォーム※
に統合予定**

※共有プラットフォームは2020年秋以降に順次リリース予定であります。（本資料27ページ参照）

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

2020年12月期 連結業績予想の概要

■ 新型コロナウイルス感染症の事業への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を織り込まず、2020年２月14日に公表しました通期連結業績予想を据え置いております。
なお、業績への影響が明らかになった時点で新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した通期連結業績予想を速やかに公表する予定であります。

（単位：百万円）

	2019年3月期	2019年12月期			2019年1-12月（実績※）	2020年12月期		増減高（成長率%）
	1-3月（実績）	4-6月（実績）	7-9月（実績）	10-12月（実績）		1-6月（実績）	通期（予想）	
売上収益	504	713	605	653	**2,477**	1,293（進捗率51.7%）	**2,500**	＋22（0.9%）
営業利益	△111	112	59	25	**86**	156（62.4%）	**250**	＋163（188.6%）
税引前当期利益	△115	110	54	22	**71**	150（62.5%）	**240**	＋168（234.0%）
親会社の所有者に帰属する当期利益	△83	67	33	7	**25**	81（62.3%）	**130**	＋104（411.3%）

■売上収益 **0.9%**

(1)派遣サービス縮小により売上収益増減率 △4.6%

(2)上記サービス以外の売上収益増減率 5.5%

■営業利益 **188.6%**

■税引前当期利益 **234.0%**

(1)派遣サービス縮小により損失の減少

(2)システム開発投資

※各四半期実績の単純合算を記載しております。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

目次

Ⅰ．企業価値

Ⅱ．2020年12月期第2四半期 決算概要

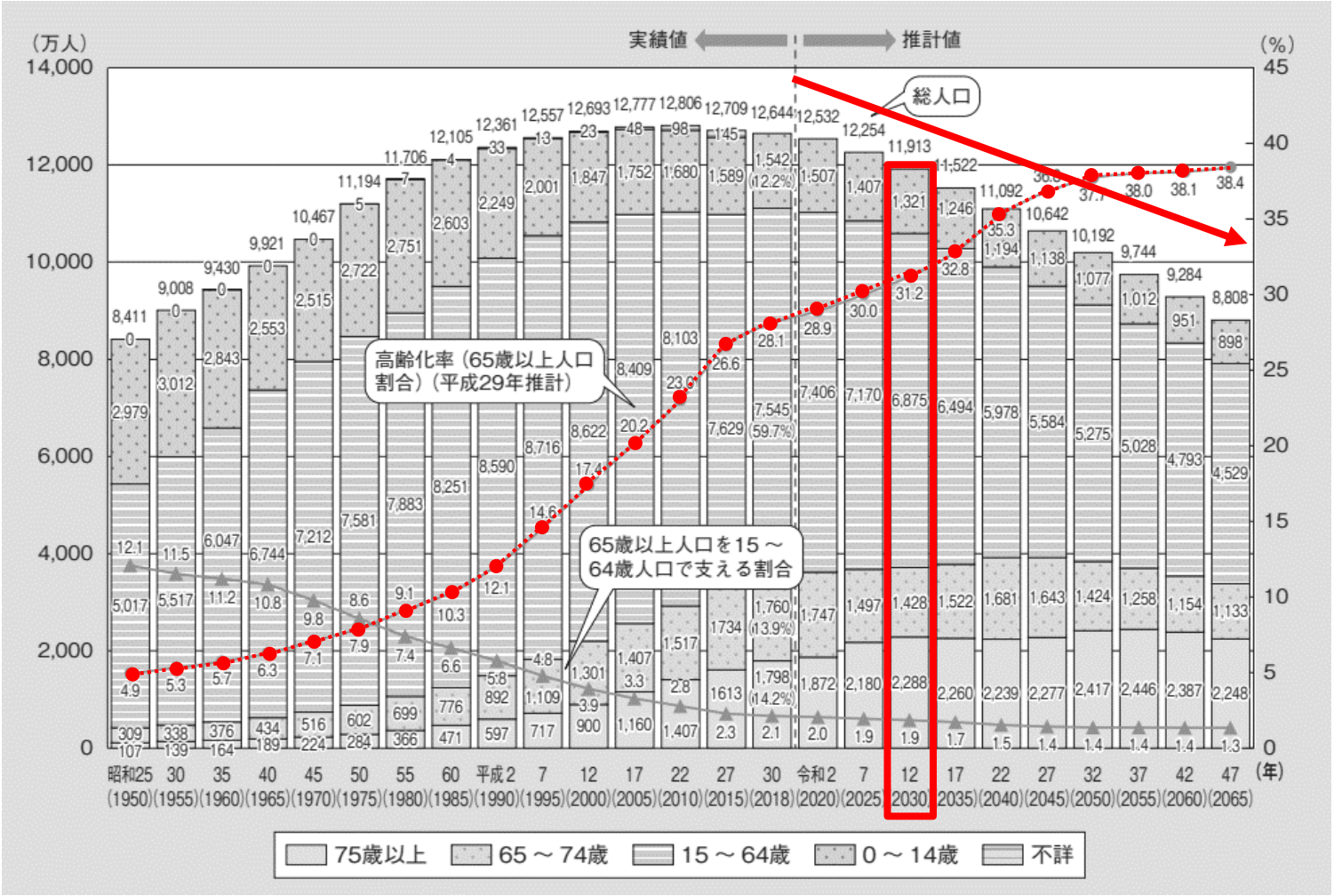
Ⅲ．2020年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX：市場環境の現状

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

社会保障費の増大（高齢化率）

2030年 総人口1.2億人　65歳以上31.2%

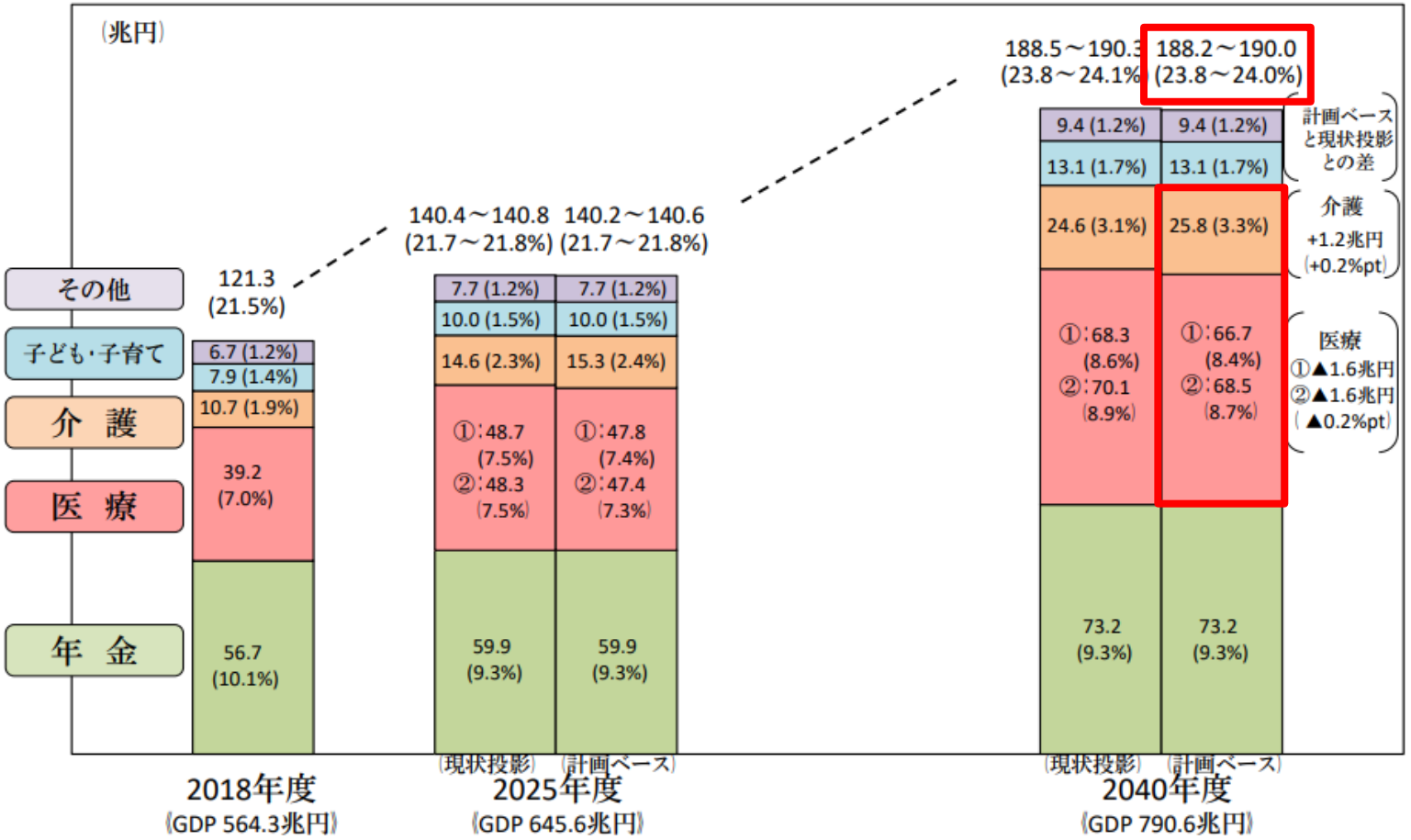


出典：内閣府「年版高齢社会白書」第1章　高齢化の状況（第1節 1）

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

社会保障費の増大

2040年、社会保障費は190兆円に
医療68.5兆円　介護25.8兆円



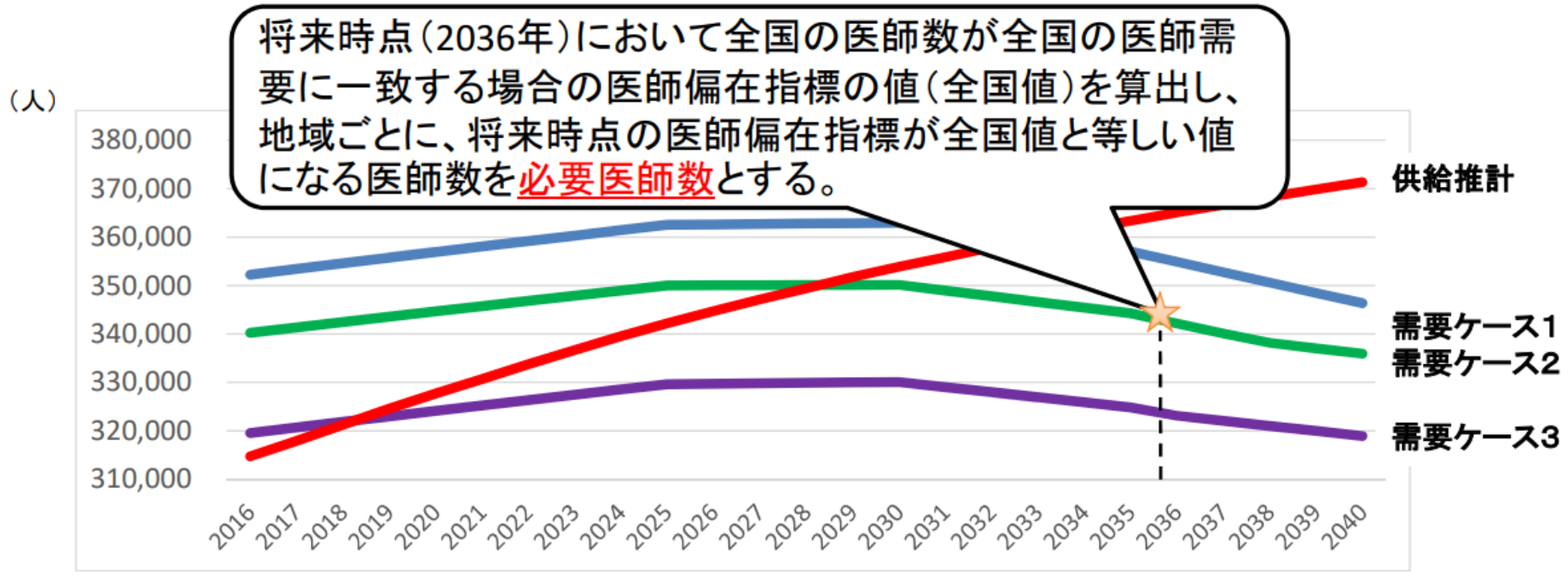
出典：内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省　「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」平成30年５月21日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

医師需給

平成32年度医学部入学者が臨床研修を修了すると想定される2028年（平成40年）頃に均衡すると推計

※労働時間を週60時間程度に制限する等の仮定をおく「需要ケース２」にて推計



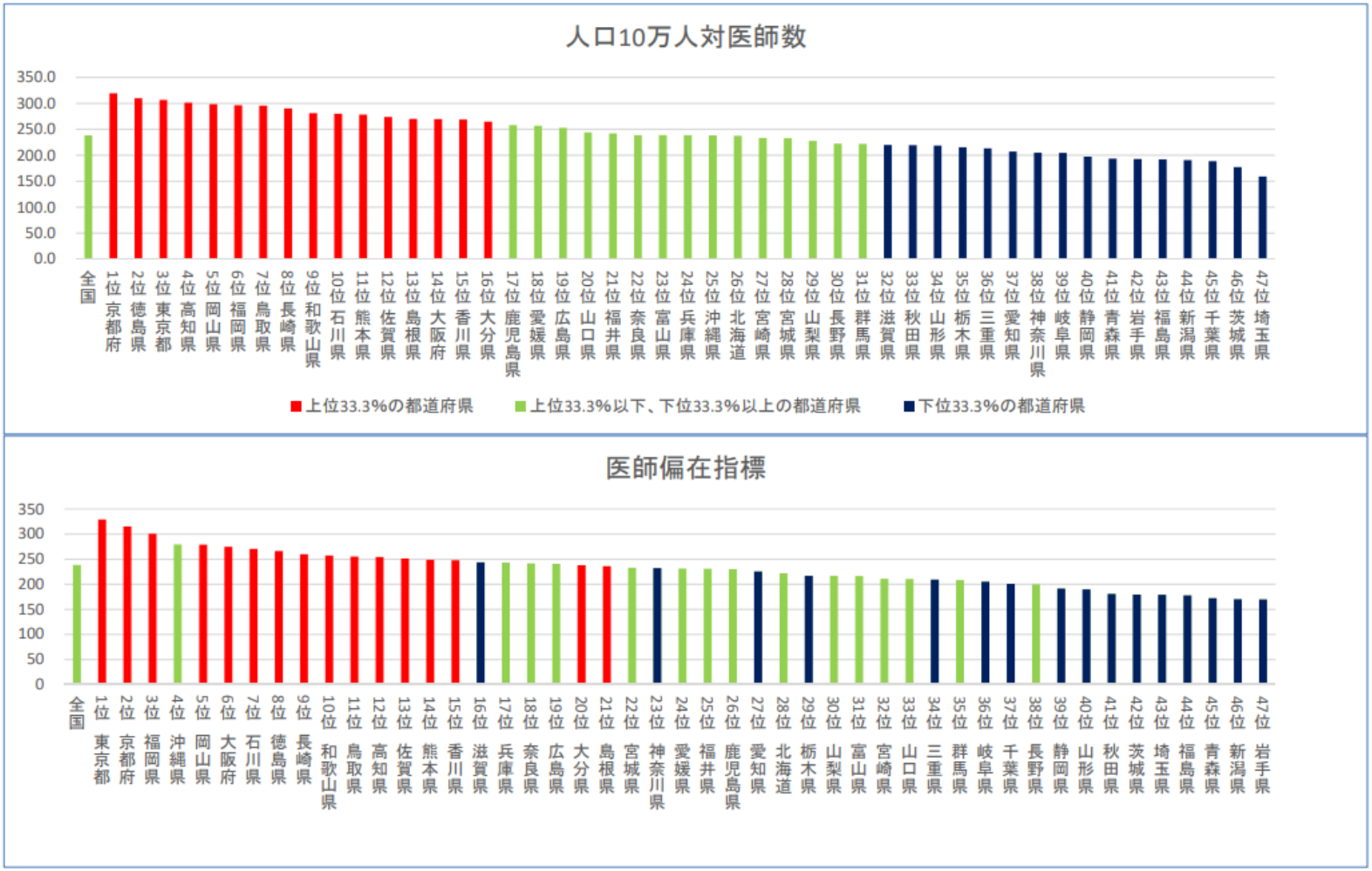
実態は稼働力のある若手医師が不足
診療科別、地域別でも不足

出典：厚生労働省　参考資料　　医療従事者の需給に関する検討会　医師需給分科会　第４次中間とりまとめ（案）　平成31年3月22日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

医師の地域偏在

流出入を考慮した医師偏在指標
→地域ごとに適正な医師確保方針・施策策定へ



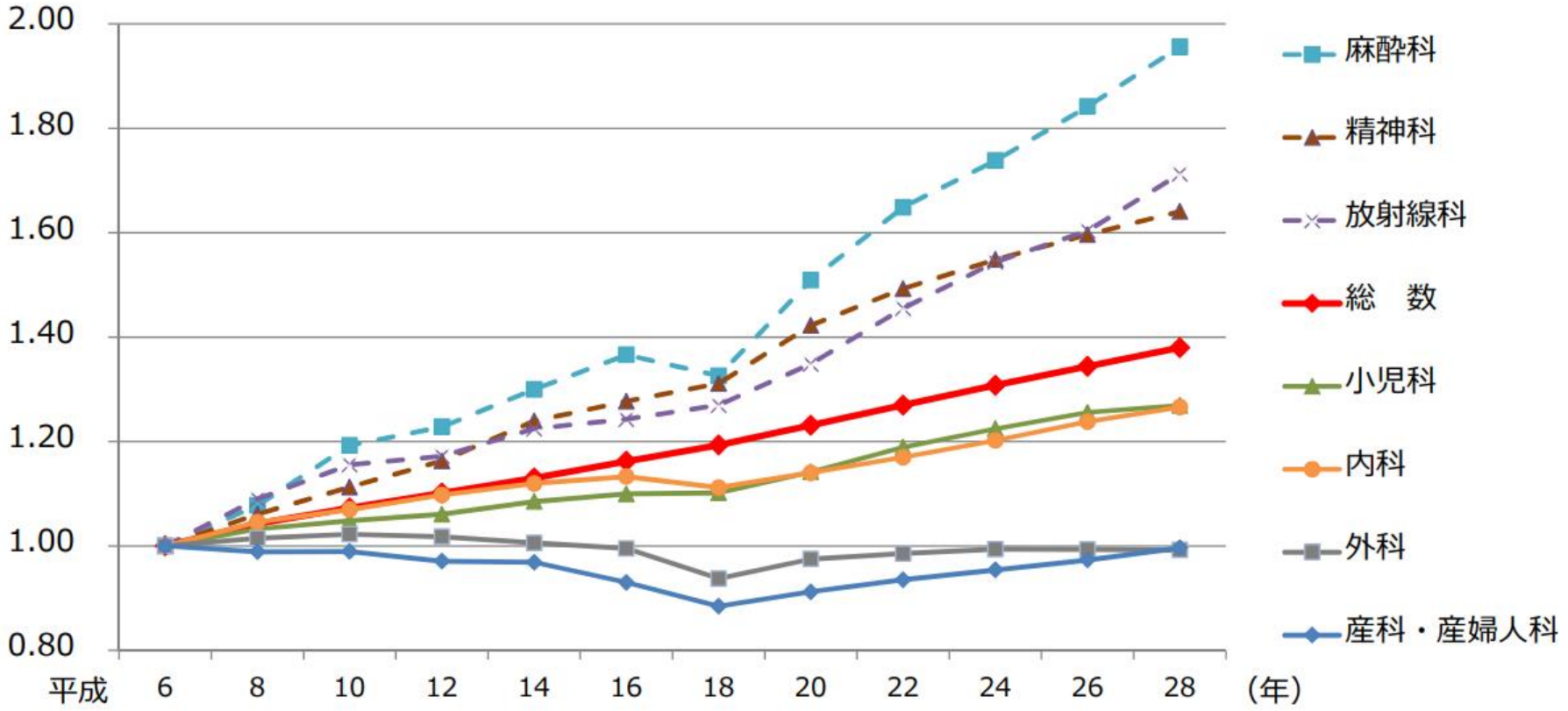
出典：厚生労働省　参考資料　　医療従事者の需給に関する検討会　医師需給分科会　第４次中間とりまとめ（案）　平成31年3月22日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

医師の診療科偏在

長時間労働、医療訴訟リスクの高い
外科、産科・産婦人科は横ばい

診療科別医師数の推移（平成６年を1.0とした場合）

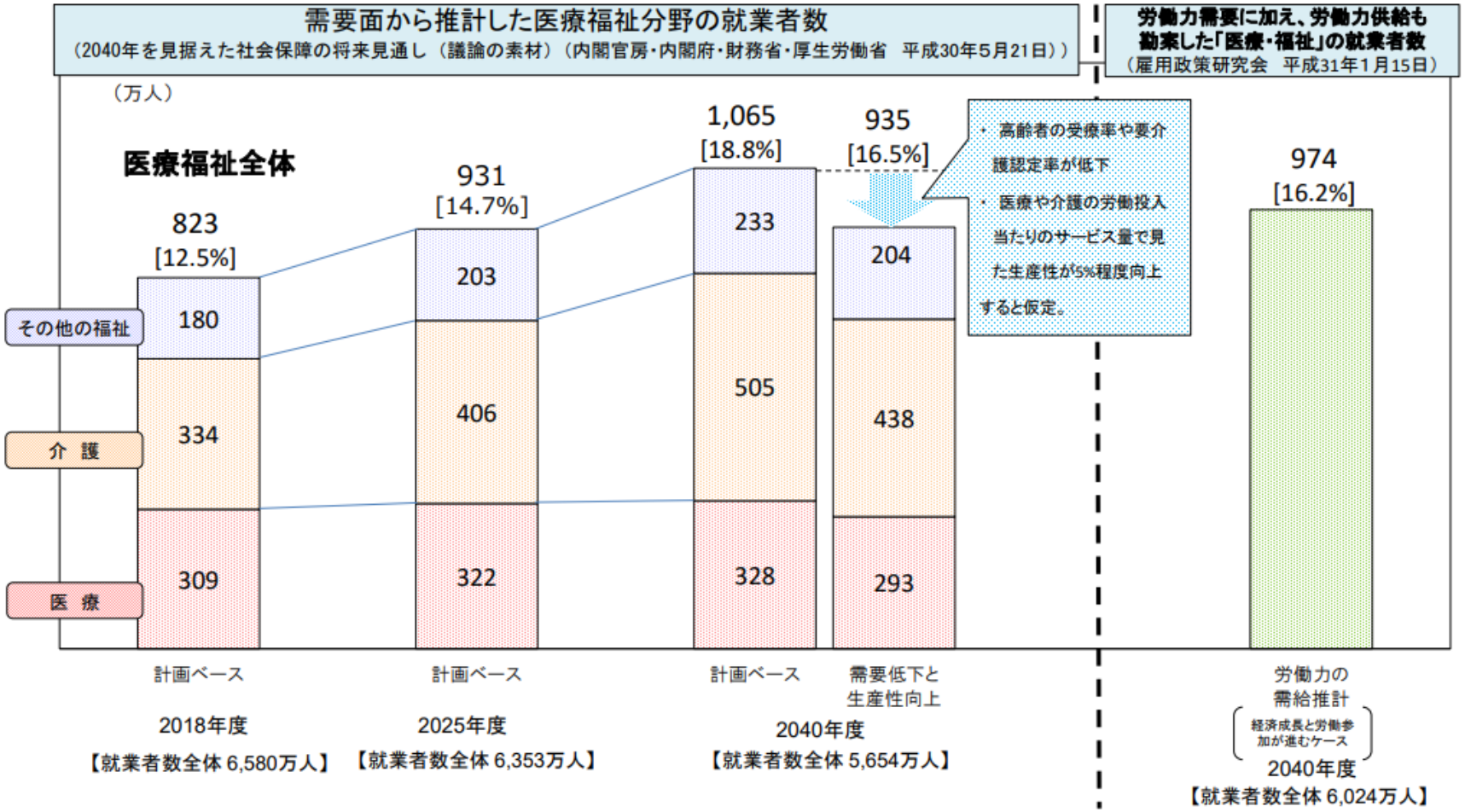


出典：厚労省　第５５回社会保障審議会医療部会　資料2 「2.医師偏在対策」平成２９年１１月１０日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

医療福祉分野の就業者数の見通し

医療需要低下と医療現場の生産性向上を勘案し労働力の需給推計を調整



出典：厚生労働省　第 28回社会保障審議会 今後の社会保障改革についてー 2040年を見据えて ー　平成31年2月1日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

アジア各国と日本の医療水準比較

アジア各国は医師/看護師数や病床数が少なく、医療提供体制が不十分
国内市場が縮小傾向にある中、アジアの医療市場を獲得していくことが必要

		日本	先進国		アジア各国								
			OECD平均	US	China	Singapore	Malaysia	Thailand	Indonesia	Philippine	Vietnam	Cambodia	Myanmar
医療水準	人口千人当たり医師数	2.4 ('14)	2.6 ('14)	3.4 ('15)	1.7 ('14)	2.3 ('15)	1.6 ('15)	0.4 ('15)	0.4 ('15)	1.2 ('15)	0.8 ('15)	0.17	0.6
	人口千人当たり看護師数	11.0 ('14)	11.3 ('15)	9.0 ('15)	2.2 ('14)	5.8 ('13)	3.3 ('10)	2.1 ('10)	1.2 ('13)	6.0 ('04)	1.2 ('13)	0.8 ('12)	1.0 ('12)
	人口千人当たり病床数	13.2 ('14)	2.8 ('14)	4.7 ('15)	4.2 ('12)	2.1 ('13)	1.9 ('12)	2.1 ('10)	0.6 ('11)	0.5 ('10)	2.5 ('12)	0.7 ('13)	1.1 ('11)
	平均寿命 ('14, yrs)	83.7 ('15)	78.8 ('15)	80.5 ('15)	76.0 ('15)	82.6	74.7	74.4	68.9	68.3	75.6	68.2	65.9
医療費	対GDP比医療費 ('14, %)	10.9% ('16)	17.2% ('16)	9.0% ('16)	5.5%	4.9%	4.2%	6.5%	2.9%	4.7%	7.1%	5.7%	2.3%
	医療費成長率 (CAGR '11-'15 (%))	3.0% ('12-'16)	4.1% ('12-'16)	3.7% ('12-'16)	11.0% ('09-'13)	9.4%	10.6%	6.0%	9.3%	9.4%	10.1%	-4.7% ('10-'14)	18.5% ('10-'14)

出典：経済産業省　海外における日本の医療拠点の構築に向けた課題について　　平成30年3月12日

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するためMRT株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、本発表現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved

https://medrt.co.jp

MRT株式会社
〒150-0041
東京都渋谷区神南一丁目１８番２号　フレーム神南坂３F
TEL:03-6415-5280 FAX:03-6415-5282

COPYRIGHT(C) 2020 MRT All Rights Reserved